



今月も、「ドメ&ユウガ」第3号をお届けします。しおどめ保育園稲城では、東京都の「すくわくプログラム」によるアート活動がスタートし、子どもたちの自由な発想と表現が園を彩りました。また、守谷しおどめ保育園には、なんと人気アイドルグループ「スーパーフルーツ」のおふたりが来園！子どもたちと笑顔あふれるひとときを過ごしてくれました。また、日々の保育のなかで、子どもたちが心を動かし、職員が学び、地域と交わる——そんな“しおどめらしさ”が、今号も紙面いっぱい詰まっています。園をこえてつながる小さな物語の数々を、どうぞお楽しみください。

## TOPIC 01 「すくわくプログラム × 協働アート活動」始まりました



しおどめ保育園稲城では、今年度から東京都が実施する「すくわくプログラム」に参加しています。このプログラムは、都内の幼児教育・保育施設を対象に、子どもたちの好奇心や創造力を育む多様な体験活動を提供するものです。6月の第一回活動では、4歳児・5歳児クラスが協働アート活動に取り組みました。プロのアーティストの指導のもと、大きな布をキャンバスに、絵の具を使って手や指、スポンジなどで自由に表現し、クラスごとに1つの作品を完成させました。お友だちと協力しながら、一人ではできない制作の楽しさを味わっていました。



## TOPIC 02 THE SUPER FRUIT がやってきた！



令和7年7月16日(水)、守谷しおどめ保育園に人気アイドルグループ「THE SUPER FRUIT」のメンバー2人が来園しました。園内に姿を現すと、子どもたちの目は一気に輝き、やがてその場は笑顔と歓声に包まれました。自己紹介に始まり、手遊びやリズムあそび、簡単なダンスなどが行われ、子どもたちとアイドルたちの距離はすぐに縮まりました。全力で関わる2人の姿に、職員からも「まるで保育士のような自然さ」との声も。終始和やかな雰囲気の中で過ごした時間は、子どもたちにとっても、そして園にとっても、忘れられない思い出となったことでしょう。